

平成24年度 練馬区立大泉北小学校 学校経営計画

校長 小島 英樹

1. 教育目標

- 心の豊かな子ども
- よく考える子ども
- みんなと力を合わせる子ども
- ◎健康で根気強い子ども

* 6年間の小学校教育を通して、「知・徳・体」のバランスのとれた自立(律)した子供を育てる。

* 今年度の重点目標を『健康で根気強い子ども』とする。

2. 目指す学校像

「笑顔いっぱい大北小、みんなで育つ大北小」

- 子供の体力向上を目指す。
- 子供の規律・規範意識の向上を目指す。
- 子供の人権意識の向上を目指す。

* 信頼に支えられた人間関係を基盤として、安全・安心な居場所としての学校を目指す。

3. 中期経営目標

(1) [授業力向上の推進]

○指導力を高めるための校内研究の充実。

→ 区教育研究校研究発表 11月22日(木) 体育科

○基礎的・基本的な学力の定着と体力の向上。

→ 朝学習・朝読書の推進

→ 図書館支援員および大泉図書館との連携

→ 担任と講師によるティーティーチングの推進

→ 大泉SSCによる体育授業支援員の活用

→ 放課後の体力向上事業の推進

(2) [心のふるさとづくりの推進]

○学校内外の豊かな自然環境を活用した体験的活動の工夫。

→ 大北の森・どろんこ山・大北田んぼ

○四季を通じての観察・栽培・飼育活動の推進。

→ 生命尊重・自然とのふれあい・生き物とのふれあい

○「心のふるさと」としての郷土愛と愛校心の醸成。

→ 「橋戸田んぼ」での体験活動・地域の方々との交流

(3) [豊かな心を育てる活動の推進]

○異年齢児童との交流活動。

→ 助け合い、思いやりの心の育成。

○季節行事や表現活動の推進。

→ 豊かな感性と健康な心身の育成。

→ 各種コンクールへの応募。

○地域社会との交流活動の推進。

→ 地域社会の一員としての自覚。

→ 社会に貢献する意欲と態度の育成。

○近隣幼稚園・保育園・中学校・高校との交流活動の推進。

→ 学校探検・合唱発表会・リトルティーチャー・ボランティア

○挨拶運動の推進。

→ 「あいさつボランティア」の活動。

○名前を正しく呼ぶ。(名札着用)

→ 人権尊重・言語環境の向上。

4. 今年度の達成目標と具体的方策

(1)『健康で根気強い子ども』の育成

- 校内研究の充実。
 - 体育科の学習指導の工夫・改善・日常化
- 学習意欲・活動意欲の喚起。
 - 図書館支援員との連携・ICT 機器の活用・新聞の活用
- 基礎・基本の確実な定着。
 - 朝学習・朝読書の推進
- 特別支援教育の視点。
 - 特別支援教育コーディネーター・特別支援教育員会の組織化
 - 巡回相談員との連携・副籍児童との交流活動
- いじめ・体罰・不登校ゼロ。
 - 「いじめ撲滅宣言」・いじめアンケートの実施
 - スクールカウンセラー・心のふれあい相談員との連携
- 生命尊重・人権尊重の意識。
 - 言語環境・教室環境の整備・「人権の花」運動への参加
- 教室環境の整備（美）。
 - 掲示物の工夫・整理整頓・安全への配慮
- 学習規律・生活ルールの徹底。
 - 「大北スタンダード」の策定と定着
- 正しい善悪の判断力と実行力の育成。
 - 規範意識の育成・道徳授業の充実
- 教師は、最大の人的環境。
 - 挨拶・言葉遣い・表情・服装・髪型・身だしなみ
- 教室を開く、授業を開く。
 - 全学級授業公開・校内自主研修会
 - 東京教師養成塾塾生・教育実習生の受け入れ

(2)地域・保護者との連携

- 学校応援団・PTA・地域との連携強化。
- 青少年育成事業・地域行事等への積極参加。
- 授業への参加機会の工夫。
 - 白石農園・「橋戸田んぼ」・やすらぎミラージュ
- 学校評議員会および学校関係者評価の実施

(3)当面する教育課題への対応

- 東日本大震災への関心・意識の継続。
 - 区一斉防災訓練・保護者引き渡し訓練の実施
- 学校防災体制の整備。
 - 避難拠点マニュアルの改訂・避難所開設訓練の実施
- 幼保・小・中・高の連携・交流。
 - 学校探検・合唱発表会・リトルティーチャー・ボランティア
- 読書活動の推進。
 - 図書館支援員および大泉図書館との連携・朝読書の実施
- 環境教育の推進。
 - 「CO2削減キャンペーン」・「エコライフチェック」の実施
 - 節電・節水の啓発と実施
- 教育ICTの推進。
 - 学習室の整備
- キャリア教育の視点。
 - 体験活動の充実

(4)安全への配慮と事故防止。

- “ヒヤリハット”（小さな危険を見逃さない！）
 - 日直・看護当番の巡回と日常点検
- こまめな報告・連絡・相談・記録。
 - 日直日誌・看護当番日誌の充実
- 危機管理体制の充実。
 - 緊急対応マニュアルの改訂
- 児童の危険予知力の育成。
 - 避難訓練・学級指導の充実
- 早期発見・早期対応。
 - スクールカウンセラー・心のふれあい相談員による授業観察
- いじめ・不登校・虐待の兆候を見逃さない。
 - いじめアンケートの全校実施
- 服務・勤務の厳正。
 - 服務研修の実施